

# 表現することを楽しもう

対象児：3歳児 ゆり組  
作成者：山川 可純  
作成日：2021、1、21

ねらい

- ・冬の自然に触れ、興味や関心を持つ。
- ・様々な技法を使い表現する楽しさを味わう。



つめた〜い



わたしのあしあと♪



たのしい〜!



・保育の振り返り

寒い日が続きますが子ども達は寒さに負けず元気いっぱい戸外で遊んでいます。雪が降っていた日子ども達と「ゆきつもるかな〜」「ゆきだるまつくれるかな」と楽しみにしていると雪が少し積もったので園庭で雪遊びを楽しみました。雪の上を歩き足跡を付けたたり、雪を触ってみました。「つめたい」「ふわふわ」「ゆきなくなったー」など実際に雪を触ってみて面白さや不思議さに気付くことができました。(健康な心と体、自然との関わり、言葉による伝え合い) また冬ならではの自然に触れ雪の感触遊びも楽しむことができました。雪だるまをつくることができなかったので絵を通して雪だるまを描きました。指先に絵の具を付け絵の具を飛ばし雪を表現したり、筆を使って雪だるまを描きました。筆で描くことにも少しずつ慣れてきており、一人ひとり大きく表現する姿が見られました。その他にもコーヒーフィルターを使ったにじみ絵や折り紙をちぎって貼ったり、様々な技法を取り入れました。子ども達も「やってみたい」と一つ一つの活動に興味を持ち取り組む姿が見られたり「〇〇ちゃんは何にいろにしたん?」「かわいいな〜」と友達とも会話を弾ませる姿も見られました。(豊かな感性と表現、言葉による伝え合い) 雪だるまの形も様々で素敵な作品ができました。これからも子ども達と色々な形で表現することを楽しんでいきたいと思ひます。